



蓮如上人御忌法要

蓮如上人が吉崎の地に坊舎ぼうしやを建立されて、今年で547年もの歳月が経ちます。現代社会に生きる私たちが、宗祖親鸞聖人によってあきら顕かにされた本願念仏の教えに出であ遇えるのも、ここ吉崎の地で蓮如上人の尊いお仕事とご労苦があったからこそと言えましょう。人間存在を深く愛した人、蓮如さんが、今年も吉崎別院であなただのお越しを待っておりますよ。

◆ 御忌法要 2018年4月23日(月)初夜～5月2日(水)晨朝まで

◆ 法要時刻

日にち	お勤めの時間			
	晨朝	日中	速夜	初夜
4月23日	—	—	—	※1
4月24日	7:00	10:00	13:30 ※2	19:00
4月25日～5月1日	7:00	10:00	14:00	19:00
5月2日	6:30 ※3	—	—	—

- ※1 御下向お着き(19:00～19:30頃)後に「お腰延ばしの儀」を行います。その後、初夜が勤まります。
- ※2 本山よりご連枝をお迎えし、勤行に出仕していただきます。
- ※3 御上洛お発ちのため、晨朝が30分早くなります。
- ※ お齋(昼食)をご用意いたします。600円にてお召し上がりいただけます。
- ※ 期間中の4月29日の日中のお勤めとご法話終了後に「御山法要」が勤まります。

◆ 法要期間中に行われる主な行事

日にち	時間	場所	内容	団体名
27日	12:30	本堂内	演劇	福井合掌座
28日	13:00	本堂内	仏教讃歌	金沢教区合唱団 蓮(れん)
29日	13:00	本堂内	仏教讃歌	福井教区合唱団 ラ・サーラ
28～30日	10:00～夕刻	吉崎町内	G0B0U市	G0B0U市実行委員会
30日	12:45 13:15	本堂内 山門前	フルーツ演奏 シャシャムシャ音頭 蓮如音頭	達川なつみさん 塩屋町シャシャムシャ踊り 保存会及び参詣者

本年より新たに、金沢教区合唱団・蓮による仏教讃歌と塩屋町シャシャムシャ踊り保存会によるシャシャムシャ踊りと蓮如音頭の披露があります。皆さんで踊りましょう。

2018年(平成30年)

吉崎別院御忌法要 法話 教導一覽

月 日 (曜日)	教 導 氏 名	晨 朝	日 中	遠 夜	初 夜
		7:00	10:00	14:00	19:00
4月23日(月)	國 分 大 慶 師 能登教区第14組 安泉寺	御影道中御下向 随行教導			1 席
24日(火)	山 本 龍 昇 師 大聖寺教区第1組 上宮寺	1 席	2 席	※1 2 席	1 席
25日(水)	滋野井 光 師 小松教区第2組 稱佛寺	1 席	2 席	2 席	1 席
26日(木)	摩 垣 淨 心 師 福井教区第6組 佛言寺	1 席	2 席	2 席	1 席
27日(金)	林 拓 師 小松教区第2組 誓立寺	1 席	2 席	2 席	1 席
28日(土)	木 津 祐 昌 師 福井教区第10組 智敬寺	1 席	2 席	2 席	1 席
29日(日・祝)	志 武 勲 師 大聖寺教区第1組 専光寺	1 席	2 席	2 席	1 席
30日(月・休)	佐々木 正 博 師 福井教区第5組 正圓寺	1 席	2 席	2 席	1 席
5月1日(火)	芳 原 里 詩 師 大聖寺教区第1組 妙徳寺	1 席	2 席	2 席	1 席
2日(水)	佐 竹 圓 修 師 小松教区第2組 光玄寺	※2 1 席	御影道中御上洛 随行教導		

※1 4月24日(火) 遠夜は13:30~勤行開始

※2 5月 2日(水) 晨朝は 6:30~勤行開始

1席は約30~40分程度



吉崎御坊（坊舎）史跡に立つ
高村光雲作「蓮如上人像」

吉崎別院の将来展望を拓く

— 『吉崎復興』計画策定と具体化の方途 —

① 吉崎別院境内総合整備計画推進寄付金申込書

真宗大谷派 吉崎別院



鹿島の森から吉崎別院本堂を臨む

『吉崎復興』計画 Q&A

Q

「『吉崎復興』計画」ってどういう計画ですか？

- A. 吉崎別院が、蓮如上人の願われた「真宗再興」のご精神を現代に生かす道場となるよう、人の繋がりと場の創造をめざす計画です。各地から吉崎に参詣いただき、蓮如さんに遇って今為すべきこと、私にとって一番大切なことを発見する機縁を有縁の同朋と共に創出していこうとするものであります。

Q

この計画をどのように進めていくのですか？

- A. この計画は、吉崎ネットワークの再構築と別院境内総合整備事業の2本柱で既に進めています。前者はホームページをはじめ、さまざまな方法で、皆様に情報を発信しています。結果、昨年のお忌法要には約3千人のご参拝、また年間約50件の団体参拝を全国各地からお迎えすることができました。

Q

別院境内総合整備ってどういう事業ですか？

- A. 吉崎別院の本堂は建立されてから270年余りが経過しています。たくさんの方をお迎えするには、安全面の観点から本堂の耐震補強や内装・外装の改修、また境内地や施設の保全など約3億円以上の規模で、優先順位を定めて工事を継続し推進しようとする事業のことです。

Q

3億円もの財源をどのようにして確保するのですか？

- A. 吉崎別院では地元大聖寺教区と福井教区（第5・6・10組）の崇敬区域の枠を越えて、全国の有縁の方々にご寄附をお願いしています。本年3月現在で、福井教区からは2千万円、大聖寺教区からは3千万円を、また個人や任意の団体・ご寺院からも多額のご寄附を頂戴しました。引き続き、たくさんの方からご懇念をお運びいただけるようお願いしてまいります。

Q

寄付金はどのように納めればよいですか？

- A. 1口1万円以上のご寄附をいただいた方のご芳名を、本堂内でご披露させていただきます。御忌法要中にいくらからでも受付にてお納めいただけます。また、郵便振込や郵便書留にてお納めもいただけますので、よろしくごお願い申し上げます。

※詳細は「吉崎復興」計画の冊子をご高覧ください。